



横浜で学び、
横浜から飛び立つ

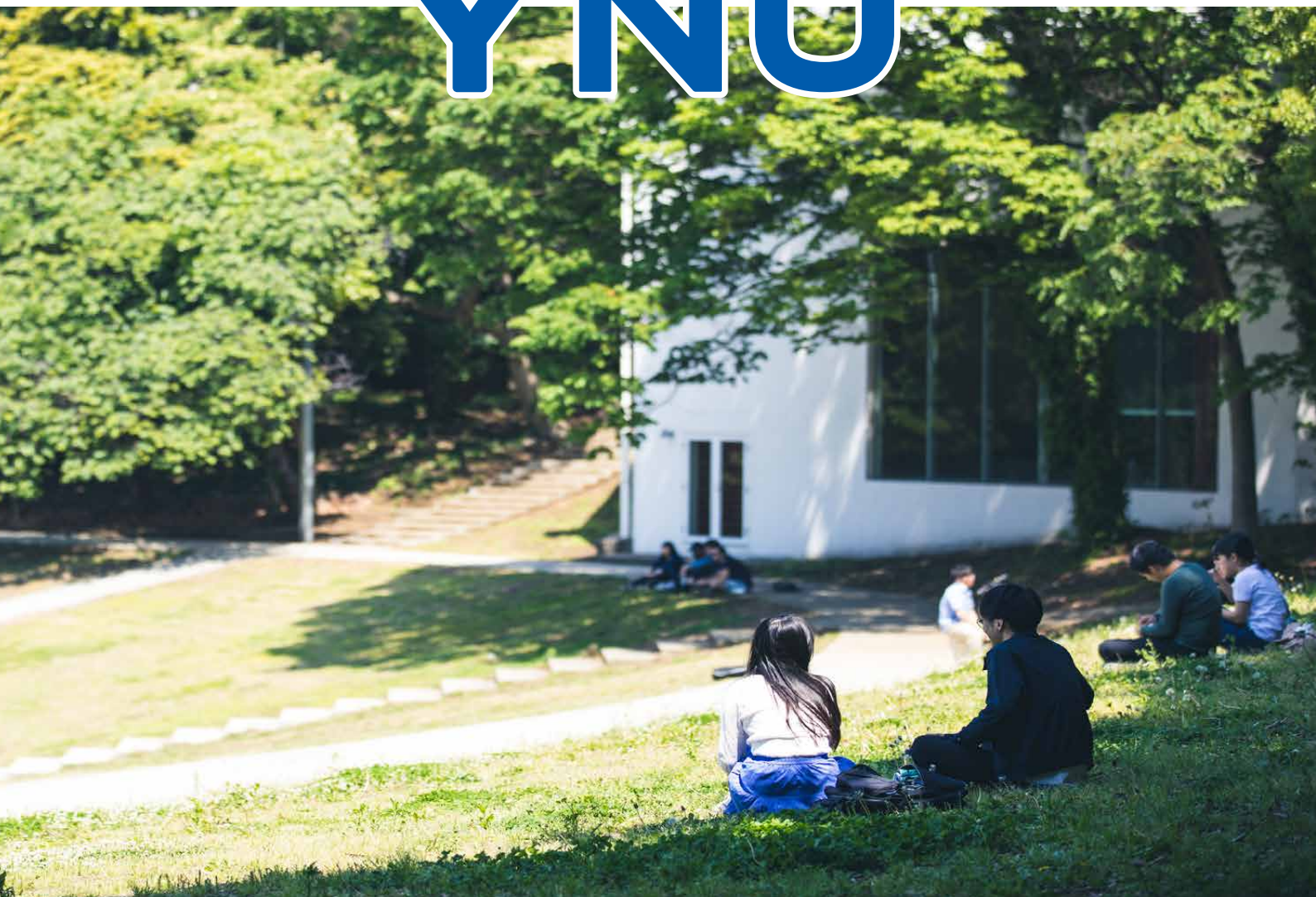
All YNU

YNU Connect

A community for alumni, students, faculty,
staff and friends of
Yokohama National University

校友会会報誌
ALL YNU

vol.10



祝10周年！



[YNU校友会10年の歩み] 学生たちの未来のために

2014年に設立されたYNU校友会は今年で10周年を迎えました。
社会に向かう学生をサポートするさまざまな活動をご紹介します。



2015
10/23

校友会設立記念講演会

小泉純一郎氏(元内閣総理大臣)を招いて開催。自身の人生観等、熱い語り口に学生も引き込まれた



2016
3/7

卒業生座談会

杉田亮毅(株式会社日本経済新聞社参与)初代校友会長と本学卒業生が女性の社会活躍をテーマに座談会



2017
4/19

課外活動団体激励会

毎年、激励会にて課外活動団体を表彰。各団体の代表が抱負を発表する熱気あふれる会となっている



2018
2/5

辻森ビル社長講演会

5学部共催で毎年講演会を実施。2018年は辻慎吾現営ビル社長に、都市づくりに関するお話をいただいた

校友会会長からのメッセージ

学生の皆さんの輝く未来を作るために

宮田芳文 横浜国立大学校友会 会長

校友会は2014年に設立され、今年で10周年を迎えます。学生の皆さんに将来さまざまな世界で活躍できる見識と自信を持っていただけるように、また充実した4年間を過ごしてもらうために、同窓会・産業界の皆さんの協力をえながら、皆さんのために多くの企画を実施し、運営を行って参りました。お陰様で企業の人事からは横浜国大生に対し、全国トップクラスの評価があります。また、コロナ禍の時は同窓会とも協力して緊急特別支援の寄付を行い、多くの学生の皆さんの窮状に少しでも役立てていただくことができました。今後も学生の皆さんへの支援をさらに強化・充実させ継続して参ります。



MIYATA Yoshifumi

1978年横浜国立大学経済学部卒業、2009年第一生命保険株式会社常務執行役員、2012年資産管理サービス信託銀行代表取締役副社長就任、2018年退任、同年ウェルネストコミュニケーションズ社外取締役、2021年持田製薬社外監査役。



学生を実社会へとつなぐ真ん中に、 YNU校友会と同窓会があります



2018
11/21

アプリコンテスト

ITへの関心を高め、次代を担う意欲あるプログラマー
や企業家候補の発掘・育成を目的に開催



2022
7/26

マスコミ就活セミナー

テレビ局や新聞社の報道の最前線で活躍する卒業生
が、リアルな現場を学生に伝えるセミナー



2022
11/25

OB・OGとの交流会

若手社会人と現役学生の交流会「ヨココク・ツナガル」。
仕事をテーマに双方向に交流ができる貴重な場



2024
5/24

横浜港ナイトクルーズ

新入生に横浜を知ってもらうため、校友会と同窓会が
横浜の夜景を堪能できるクルージングを企画

学長からのメッセージ

歴史を受け継ぎ、そして新たな進化へ

梅原 出 横浜国立大学 学長

校友会設立10年を迎える記念すべき本年、改めて、さまざまな活動を通して学生への継続的な支援へのご協力に深く感謝申し上げます。10年の歴史を重ね、さらなる進化を遂げられることと期待しています。

横浜国立大学においては、2023年「共創の場形成支援プログラム」に採択され、新湘南地域での取組がスタートしました。また、2024年「半導体・量子集積エレクトロニクス研究センター」を総合学術高等研究院に設置しました。校友会と同様、先達が築き上げた歴史を受け継ぎつつ、さらに新しい取組への挑戦と進化を続けて参ります。今後ご支援の程よりしくお願い申し上げます。



UMEHARA Izuru

1987年富山大学理学部卒業、1989年富山大学大学院理学研究科修士課程修了、1992年筑波大学大学院工学研究科博士課程修了。2000年横浜国立大学工学部助教授、2009年横浜国立大学大学院工学研究院教授、2019年横浜国立大学理事・副学長、2021年横浜国立大学学長に就任。



学生支援

校友会の活動

横浜国立大学校友会による 学生支援プログラム

新入生歓迎会

2024年6月14日(金)、第一食堂において、新入生歓迎会を開催しました。

この新入生歓迎会は、学生幹事会が中心となって企画・運営しました。

当日は、新入生と大学関係者及び同窓会から多数の参加者がありました。また、ビンゴゲーム大会などを行い学部を超えた仲間との会話が弾んでいました。



課外活動表彰



2024年5月7日(火)、2023年度に顕著な成績を収めた部活動団体に活動奨励賞を贈呈しました。校友会では、部活動団体表彰を行い、部活動の支援と大学のブランドアップを目指します。

〈受賞団体〉

オリエンテーリング部、硬式野球部、スポーツチャンバラ翔剣会、陸上競技部、芸術文化創作サークル「ART×ENT」、ヨット部

横浜港ナイトクルーズ

2024年5月24日(金) 18:30より、横浜港ナイトクルーズが開催されました。当日は雨の心配もなく穏やかなクルーズとなりました。

約150名の新入生と保護者及び同窓会の方々が、本学の卒業生が社長である高久製パンの各種パン(食べ放題)と飲み物を手に、横浜港の素晴らしい Night View を十分楽しむことができました。



横浜国立大学校友会は、毎年、新入生から卒業間近の学生たちに向けて、学習、研究、就職などさまざまなシーンに寄り添う支援プログラムを準備しています。その一部をご紹介します。



キャリア教育

(横浜経営者の会、同窓会が協力)

キャリア教育、グローバル人材育成、学部横断的講演会を通じて、ALL YNUの力で学生を社会へ、世界へ。

1 年次	ビジネスの基本を体感する	まなび座	自分たちで問題を見つけ、チームで解決策を見出し、発表というプロセスを通じて課題解決力を鍛える	
全学年	貴重な体験談等からグローバル世界への対応の基礎を学ぶ	グローバル化と日本人	海外勤務経験者もゲスト講師に、異文化理解とコミュニケーションを学ぶ	
2 年次以上	トップ経営者による講義	グローバルビジネス実践論	主要業界のグローバルビジネスで活躍したビジネスマンによる実践講義	
全学年	早くから広く社会を知る	経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ	トップ経営者が学生に直接、企業経営について語る貴重な機会	
全学年	早くから広く社会を知る	5学部と校友会共催の講演会	視野を広げ世界を鳥瞰し、将来の進路や人生を考える参考に	

経営者が語る これからの企業戦略・ イノベーションと 若者へのメッセージ

企業経営者から会社概要、企業内容のPRと合わせ、やりがいを持って生き活きと働いている社員の紹介を行います。

学生が各企業の実態を知る良い機会となり、就職先の1つの選択肢としてとらえ、就職機会の拡大につながることを目的としています。

2024年度トップ経営者による講義 (全15回)

1	横浜国立大学、校友会	経営学部教授、校友会理事・事務局長
2	京浜急行電鉄(株)	新しい価値共創室部長
3	コマツ	取締役会長
4	日揮ホールディングス(株)	専務執行役員 CHRO
5	コーン・フェリー・ジャパン(株)	特別顧問
6	(株)サカタのタネ	上席執行役員
7	日本発条(株)	常務執行役員 研究開発本部長
8	(株)オカムラ	常務執行役員コーポレート担当
9	(株)荏原製作所	取締役代表執行役社長 兼CEO 兼COO
10	(株)高島屋横浜店	執行役員店長
11	(株)有隣堂	代表取締役社長
12	(株)アイネット	代表取締役 兼専務執行役員
13	元内閣府	大臣官房審議官(科学技術政策担当)
14	相鉄ホールディングス(株)	経営戦略室第一統括担当課長
15	横浜国立大学、校友会	経営学部教授、校友会理事・事務局長

5 学部と校友会共催の講演会

2023年度は、下記のとおり開催しました。

教育学部、経済学部、経営学部、理工学部及び都市科学部の各学部と共催で合計 5 回開催。視野を広げ世界を鳥瞰し将来の進路や人生を考える参考に、社会で活躍する方々を講師で呼び出しています。学生は、どの講演会にも参加できます。

教育学部	講 師：谷田部博貴氏 (谷田部会計事務所 公認会計士・税理士) テーマ：これでわかる! 学校の先生のマネープランと働き方
経済学部	講 師：河野龍太郎氏 (BNPパリバ証券経済調査本部長・チーフエコノミスト) テーマ：「成長の臨界」にどう対応するか?
経営学部	講 師：山田辰己氏 (中央大学特任教授) テーマ：IFRS開発の経緯と最近の動向ーいくつかの基準に含まれる基本原則にも触れてー
理工学部	講 師：中村武宏氏 (株式会社NTTドコモ CSO) テーマ：情報通信社会の未来 5Gから6Gへ
都市科学部	講 師：原田尚美氏 (東京大学大気海洋研究所教授・第66次南極地域観測隊長兼夏隊長) テーマ：南極観測隊長からのメッセージ

異文化体験プログラム

2023年11月2日(木)、横浜能楽堂見学会・ワークショップに25名の学生が参加しました。能・狂言の歴史を学び、能面や装束の展示を見学した後、実際に舞台へ上がり、能楽師の方に謡や型を習いました。装束付けの実演では代表学生に『羽衣』の衣装を着付けていただきました。最後に『羽衣』と『殺生石』の仕舞実演を鑑賞し、能楽の美と奥深さに触れる貴重な機会となりました。



地域連携シンポジウムとヨココクTV

地域実践アワード/
2050年までをシミュレーションし、創造する in 2024



2023年度の地域連携シンポジウムは、4年ぶりに対面開催で行いました。第1部では地域課題実習の活動発表を行い、第2部では大学院生によるパネルディスカッションを行いました。また、シンポジウムを踏まえて横浜ケーブルビジョン(YCV)との連携により「ヨココクTV～地域へトビダセ～」をYCVチャンネルにて放映しました。YouTubeにおいても【公式】YCVチャンネルよりオンデマンドで視聴できます。

横浜経営者の会による模擬面接会

2023年12月15日(金)に「YNU横浜経営者の会」と横浜国立大学及び校友会の共催で対面による模擬面接会を実施しました。午前の部・午後の部の2回開催され、「YNU横浜経営者の会」からは、13社から参加いただき、学生の参加は31名でした。終了後の学生アンケートでは「満足」という評価が多くありました。



OB・OGによる模擬面接会

(同窓会・大学共催)

就職支援のための模擬面接会を 2023 年 10 月 27 日 (金) に横浜国立大学教育文化ホールにて開催しました。富丘会、友松会、名教自然会と学生支援課の共催で行われ 2023 年で 9 回目となりました。新型コロナウイルスにより 2020 年以降はオンラインでの開催でしたが、2023 年は久しぶりに対面での開催となりました。学生 25 名、面接官 14 名が参加し、文系・理系別に面接官 1～2 名に対して学生 3～4 名で集団面接を行った後、面接官ごとに個別面接を行いました。面接後は面接官より一人一人にフィードバックを行いました。学生からも積極的に質問があり、真剣に臨む姿が伝わりました。



キャリア・アドバイザーの派遣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在 WEB と対面の両方に実施

校友会と同窓会は、就活支援のために各業種で採用・営業・企画など経験豊富な OB・OG をキャリア・アドバイザーとして大学に派遣しています。

個別就職相談は、1 回 45 分、1 対 1 で学生の相談にのり、年間を通してさまざまなアドバイスや面接指導、エントリーシートの添削を行っています。

昨今の就職活動における面接は 1 次オンライン、最終対面など両方を行うことが主流となっていることから、WEB と対面の両方のハイブリッド方式にて相談を行っています。



まずは キャリア・サポートルームへお越しください！

就職サポート内容（上記の他に）

- 就職支援行事の開催
- 先輩方の進路状況の閲覧
- 学外就職イベント情報の入手
- キャリア・サポートルーム WEB サイト、LMS、オンライン掲示板、X での情報発信

学生センター 3 階
(キャンパス内中央に位置)



キャリア・サポートルームの紹介

きめ細やかなキャリア・就職支援

キャリア・サポートルームでは、会社案内、求人票、会社四季報など就職に関する刊行物、日本経済新聞、ビジネス誌などを取りそろえています。また、インターンシップ情報、OB・OG 名簿の閲覧、公務員関係資料なども閲覧できます。さらに、キャリア・アドバイザーによる就職相談（予約制）も行っていますので、就職活動で悩んでいることがあったら、気軽にお立ち寄りください。



X (旧 Twitter) でも
情報発信
しています





宮田宗一郎 さん('15経営卒)

デロイトトーマツ
ファイナンシャルアドバイザー合同会社

会計士 # 好奇心 # 継続性

好奇心×継続性

子供の時から好奇心旺盛で、スポーツと数字が好きだった私は、公認会計士を志しながら大学に入学。しかし当時典型的なダメ学生で、勉強そっちのけでバイト、飲み会、バイクに明け暮れており、卒業論文は担当教授のご指導を受けながら、趣味でもあったプロ野球の球団経営をテーマになんとかかまどめて単位ギリギリで卒業するという有様でした。

大学卒業後、別大学院の会計研究科に進学し会計士試験の勉強は続け、会計士試験に合格。その後監査法人を経て、現職では会計と数字への強み、持ち前の好奇心を武器にさまざまな業務にチャレンジしており、仕事としてプロ野球業界に携わることもできています。

私が皆さんに伝えたいことは、「好奇心と継続性の重要性」です。とにかくチャンスがあればやってみて、最初はうまくいかなくても継続するというサイクルをつなげることで結果が出て、また次のチャンスがやってくることがあります。大学生活はさまざまな機会に恵まれる時期なので、やるかやらないかの岐路に立った時はぜひともやるという選択をし、粘り強く続けてみてください。

MIYATA Soichiro

経営学部2015年卒。現職では M&A 支援や事業再生、財務モデリング、スポーツ事業のハンズオンサポートなどに従事。公認会計士。

challenge # alumni



YNU卒業生からのメッセージ

日本全国・世界各地で活躍する卒業生から、
大学時代の思い出と後輩へのメッセージをお届けします。

まずは挑戦を！

大学を卒業し、故郷の北海道に戻り丸8年。振り返ると、学生時代は何事も自由に挑戦できる期間でした。

特に大学1年次のロシアへの短期訪問は思い切った挑戦でした。私が履修していた第2外国語はドイツ語。でも北海道にとって「近くて遠い国」ロシアをこの目で見てみたいーと飛び込みました。短期訪問で接するロシアの人々はおおらかで、親日的。日本製の家電や車も使われているようでした。それなのになぜ「遠い国」なのか。もっとよく知りたいと、4年次には10カ月間留学しました。

卒業後は、ロシアにかかわる仕事がしたいと地元の新聞社で働き始めましたが、時は過ぎ、ロシア語もすっかり忘れた2022年春、ロシアの侵攻を受けるウクライナから避難してきた男性に出会いました。取材では通訳を挟みましたが、合間に簡単なロシア語でやりとりし、緊張もほぐれていたようでした。学生時代の経験が生きる日が来るんだ、と実感した出来事でした。

大学在学中の貴重な数年間、どんなことでも挑戦し、チャンスを目一杯生かしてくださいね。

YAMAGUCHI Marie

教育人間科学部2016年卒、同社編集局経済部記者。流通関連企業や道産酒の取材をしています。



山口真理絵 さん('16教育卒)

株式会社北海道新聞社 経済部記者

留学 # 記者

仲間とのつながり



露木隆夫さん('05 教育卒)

横浜国立大学
教育学部附属横浜小学校 教諭

教員 # 陸上

学生時代、こんなにも人との出会いに恵まれていた人はいないなと感じています。酔いづぶれた自分を背負って安全な所まで運んでくれた同期。たいして速いわけでもなく、お気楽部員な私を切り捨てずに、優しく接してくれた陸上競技部。いくら悪さをしてでも抜群の包容力で指導して下さった体育科の先生方や、一緒にいろんな経験を積んだ先輩、後輩、同期。

卒業してから19年。土曜日は YNUS ジュニア陸上クラブのコーチとしてグラウンドへ、平日は附属横浜小学校で教員、と未だに大学に関係のある楽しい生活を継続しています。

大学在学中は、勉強だけでなく、趣味や友人、先生方との時間を大切にすることをおススメします。人とのつながりは宝です。陸上競技部と体育科しかなかった自分でもたくさんのつながりのおかげで今があります。積極的に人とのつながりを求め、動き出してほしいと思います。

TSUYUKI Takao

教育人間科学部 2005 年卒。平日は小学校教員。土日は陸上競技のコーチや審判。自分のやりたいことを中心に人生を楽しんでいます。

挑戦と挫折の連続

私は在学時、硬式野球部の主将を務め、神奈川大学連盟一部昇格を目指して活動していましたが、コロナ禍では挑戦と挫折の連続でした。感染状況により活動が制限され、数ヶ月全体練習ができない時期もありました。春のリーグ戦ではあと一步のところまで入替戦敗退となり、チームへの指示や対戦相手の対策など、リーダーとして多くの反省がありました。

最後のリーグ戦では、春の悔しさをバネに一部昇格を果たしました。対戦相手を徹底的に分析した控えのメンバー、80名の大所帯をまとめた幹部スタッフや指導者のサポートにより、チーム一丸でつかんだ結果でした。

社会人3年目を迎え、大学時代とは異なる複雑な課題や困難な壁に直面していますが、学生時代の挑戦と挫折で得た経験が、高い壁を越えるための土台となっています。

後輩の皆さんには、新しいことや困難なことに挑戦し、充実した学生生活を送ってほしいと願っています。



内桶達史さん('22経済卒)

日本郵船株式会社

野球部 # 壁を越える

UCHIOKE Tatsushi

経済学部 2022 年卒。日本郵船株式会社にてドライバルク部門の運航業務を担当。



半田知聖さん('24理工卒)

横浜国立大学
理工学府化学・生命系理工学専攻

大学院生 # ROUTE

自身の成長のための積極的な挑戦を

大学入学時はコロナ禍で、1年次はほとんど友達もできず、サークルや部活動にも参加できませんでした。期待していた大学生活とはかけ離れた状況でしたが、理工学部の「ROUTE」(1年次から研究活動を行うプログラム)を知り、現在所属している医工学研究室に参加することを決めました。ROUTEを通じて先輩の研究を学び、自らも実験を行うことが、私の大学生活全体の学業へのモチベーションとなりました。2年次に実家から横浜に引っ越し、ROUTEを続けながら、部活動やアルバイトをスタート。学業との両立は大変でしたが、充実した日々を過ごせました。長期休みには家族や友人と旅に行き、貴重な経験を積みました。

4年間は長いようで短く、大学の講義を通じて学べることや、経験できることも限られています。後輩の皆さんには、自分が興味を持ったことに積極的に挑戦し、自己成長につなげてほしいと思います。

HANDA Chisato

理工学部化学・生命系学科バイオEP2024卒。現在は理工学府化学・生命系理工学専攻に在学中。

部活動・サークル紹介

SPORTS & CULTURE

芸術文化創作サークル 「ART×ENT」

https://twitter.com/PROJECT_ARTENT



私たち「ART×ENT」は、映像・写真・音楽・アート作品の制作や、展示会・上映会の企画・運営などを中心に活動しています。私たちの活動範囲は映画制作のための脚本や編集、楽曲を作るための作詞・作曲にMVの制作、イラストの制作からアートプロジェクトの実施など幅広い芸術ないしエンターテインメント作品におよびます。創設してから4年目の若いサークルだからこそ柔軟さで、さまざまな創作に励んでいます。

昨年は保土ケ谷消防署よりお話をいただき、共創事業としてPR動画の制作に取り組みました。夏頃から企画が始まり、定期的に打ち合わせをしながら大学や消防署にて撮影、映像を編集しつつ、並行して楽曲制作も行いました。そして今年1月の消防出初式にてお披露目されたのち、2月には横浜市公式 YouTube チャンネルにて公開となりました。さらに、この活動を評価していただき、保土ケ谷消防署から感謝状を、大学から表彰状を授与いただきました。

私たちはこれからも"セカイを揺さぶるような作品"を目指し、ARTとENTERTAINMENTのつなぎ目で活動をして参ります。今後とも応援のほど、よろしくお願いいたします。

また、これまでの作品や活動の様子は X (旧 Twitter) や Instagram で発信しておりますので、ぜひご覧ください。



大学に課外活動団体として届けている団体は、体育系 44 と文化系 56 です。
どの課外活動団体も積極的に活動をしています。



オリエンテーリング部

https://x.com/ynuolc_kolc?s=11&t=eS7tHnIFcRj_gZIDhw63Qw

https://www.instagram.com/ynuolc_kolc/



横浜国立大学オリエンテーリング部は、部員約 70 名で、活動は平日に週 2 日、週末は遠征に行っています。活動は全て自由参加で各々、自分のペースで参加できます。オリエンテーリングとは、野山や公園などで行われ、地図とコンパスを用いてチェックポイントをまわる早さを競うスポーツです。大学から始める人がほとんどなので、大学からこの競技を始めた人も頑張り次第で全国の舞台で戦えます。オリエンテーリングの大学生の全国大会として、秋インカレと春インカレがあります。

2023 年度において、両大会とも個人で入賞者を出すことができ、春インカレの選手権リレー競技では男子 2 位、女子 4 位という結果を残すことができました。今年は、去年の結果を超えられるよう部員一丸となって活動していきます。また、オリエンテーリング部はいつでも入部歓迎なので、もし興味があれば、SNS から連絡ください。

部活動支援

スポーツ関連設備の整備

野球場の内野・外野の改修



部活動団体表彰

オリエンテーリング部、硬式野球部、スポーツチャンバラ翔剣会、陸上競技部、芸術文化創作サークル「ART×ENT」、ヨット部

校友会からのご報告

2023年度活動・決算報告

2023年度事業報告および決算関係書類については、2024年5月20日(月)に校友会監事4名による会計監査で、「適切である」との報告を受け、同年5月27日(月)に開催された理事会および評議員会において承認決議されました。
2023年度の主な活動は下記のとおりです。

1. 入学時間関連事業

- (1) 学事暦カレンダーの作製
学事暦カレンダー6,250部作製し、新入生、在学生の保護者に送付
- (2) 新入生会員用ノベルティの作製
新入生会員に入会記念品として贈呈する特製バンダー（校友会ロゴ入り）を作製し、新入生会員に会員証とともに配布。
- (3) 新入生歓迎会の開催
学生幹事が中心となり6月15日(木)に新入生約130名を迎えて第1食堂にて開催
- (4) 横浜港ナイトクルーズ乗船会
10月30日(月)に約150名の新入生と一部の保護者、各同窓会関係者の合わせて約180名が乗船し、約2時間の港内クルーズを開催

2. 広報活動事業

- (1) 校友会会報誌第9号の作製
校友会会報誌「ALL YNU」第9号を26,700部作製し、卒業生、在校生、各同窓会、教職員、校友会関係者に送付
- (2) 入会促進パンフレットの作製
校友会及び同窓会への入会を促進するためのパンフレットを700部作製し、特別選抜合格者へ送付

3. 学生活動支援事業

- (1) 学生による地域課題解決支援事業
学生が自ら地域課題を発見し、地域と連携しながら課題解決に向かう27のプロジェクトを支援
- (2) 学部共催講演会
全ての学部と共催で下記のとおり講演会を開催。
教育学部…谷田部 博貴氏（谷田部会計事務所 公認会計士・税理士）
経済学部…河野 龍太郎氏
（BNPパリバ証券経済調査本部長・チーフエコノミスト）
経営学部…山田 辰己氏（中央大学特任教授）
理工学部…中村 武宏氏（株式会社NTTドコモ CSO）
都市科学部…原田 尚美氏
（東京大学教授・第66次南極地域観測隊長兼夏隊長）
- (3) キャリア教育支援
①「グローバル化と日本人」
異文化理解とコミュニケーション力養成を狙いとした全学部対象の教養科目。秋学期に開講
②「グローバルビジネス実践論」
海外駐在経験者を講師としたグローバルに活躍できる人材養成を狙いとした全学部対象の専門科目。秋学期に開講
- (4) スポーツ支援プロジェクト
①2022年度に顕著な成績を収めた課外活動団体3団体に対し、副賞（活動奨励費）100,000円を贈呈（準硬式野球部、陸上競技部、スポーツチャンバラ翔剣会）
②野球場の内外野の整備
- (5) YNU横浜経営者の会連携講座
YNU横浜経営者の会による連携講座「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」。2年次生以上の全学部対象科目。秋学期に開講
- (6) 就職支援活動
①6月23日(金)OB・OGによるマスコミ業界向け就活相談会を大学との合同イベントとして開催
②12月15日(金)「横浜経営者の会」と大学との合同イベントとして、対面による模擬面接会を実施

正味財産増減計算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
【収入の部】			
1. 会費収入			
・新入会員 会費収入	31,860,000	29,420,000	2,440,000
2. 雑収入			
・寄附収入	10,000	0	10,000
・受取利息収入	438	454	△ 16
・その他雑収入	92,762	48,311	44,451
雑収入計	103,200	48,765	54,435
収入合計（A）	31,963,200	29,468,765	2,494,435
【費用の部】			
1. 事業費			
・入学時間関連事業	3,450,371	2,528,184	922,187
・広報活動事業	2,406,837	2,686,283	△ 279,446
・学生活動支援事業	6,414,140	5,282,448	1,131,692
・全会員対象事業	2,137,363	1,988,480	148,883
・大学支援事業	10,583,074	5,565,300	5,017,774
事業費計	24,991,785	18,050,695	6,941,090
2. 管理費			
・事務局諸経費	1,440,418	1,032,948	407,470
・事務局人件費	4,979,545	4,809,688	169,857
・会員管理費	865,128	1,027,107	△ 161,979
管理費計	7,285,091	6,869,743	415,348
3. 予備費			
・予備費計	0	0	0
費用合計（B）	32,276,876	24,920,438	7,356,438
収支差額（A）－（B）	△ 313,676	4,548,327	△ 4,862,003
期 首 残 高	45,389,526	40,841,199	
期 末 残 高	45,075,850	45,389,526	

(7) 国際交流事業支援

- ① 異文化体験プログラム
外国人留学生のための「英語落語・国際漫才鑑賞」「歌舞伎鑑賞」「能楽体験」等を実施
- ② 海外交流活動支援
国際シンポジウム開催経費
- ③ 海外留学促進経費
IELTS受講対策講座経費
- ④ 日本語スピーチコンテスト開催経費
外国人留学生によるスピーチコンテストの賞品等を提供

4. 全会員対象事業

- (1) 横国Day事業支援
9月17日(日)に開催。交流会を第1食堂で実施
- (2) 美術館・博物館キャンパスメンバーズ
国立美術館（東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立新美術館）及び東京国立博物館を学生が無料で利用できるよう年会費を支援
- (3) SERENDIP継続経費
書籍ダイジェストサービスの継続経費。校友会と3同窓会で負担

5. 大学支援事業

- (1) 創基150周年・開学75周年記念募金へ10,000,000円を寄附し大学を応援
- (2) YNU横浜経営者の会を12月19日(火)に開催

2024年度横浜国立大学校友会総会のお知らせ

「2024年度横浜国立大学校友会総会」は、2024年11月10日(日)に開催を予定しています。
当日は、会員はもちろんのこと、在学生の保護者の皆様もご参加いただけます。
詳細につきましては、校友会ホームページで追ってお知らせします。

横浜国立大学校友会事務局

横浜国立大学校友会 ホームページ

▶<https://koyukai.ynu.ac.jp>



今後発行する本会報についても
PDFで掲載予定

横浜国立大学校友会では、会員登録の有無にかかわらず、会員の皆さま方へ校友会の各種活動、ご案内をお知らせするためにホームページを開設しています。総会・理事会・評議員会の議事掲載をはじめイベント案内なども行っておりますので、上記アドレスをぜひご覧ください。

Facebook ページ

▶<https://www.facebook.com/ynu.connect>



横浜国立大学校友会の Facebook ページが開設されました。校友会のイベント情報、校友会の活動記録、学生生活の様子などを投稿しています。横浜国立大学の学生から保護者の方々、卒業生や教職員の方々など、多くの方に御覧いただきたく、ページのいいね！をどうぞよろしくお願いします。

横浜国立大学校友会 会員サイト登録のお願い

横浜国立大学校友会では、会員の方々に会員システムへのご登録をお勧めしています。ご登録いただくことで、会員間での会員検索・連絡、校友会からの各種イベントの案内を受け取ることが可能となります。これから横浜国立大学校友会、ひいては横浜国立大学を盛り上げていくためにも、在学生、卒業生の皆さまのご登録をお待ちしています。

〈会員サイトへのアクセス方法〉

校友会ホームページのグローバルメニュー「会員サイト」
→右メニュー「サイトへのリンク」をクリック

▶<https://koyukai.ynu.jp>



※既に会費をお支払いになられている会員（新1年生）につきましては、校友会事務局で登録を済ませております。会費お支払いの際、記載いただいたメールアドレスに ID・パスワードが届いていない新入生会員の方については、お手数ですが、下記校友会事務局まで至急お問い合わせください。また、登録内容に変更が生じた場合、随時会員サイトにログインいただき、登録内容の修正を行ってください。

校友会学生幹事会 Seagulls の活動



学生の、学生による、 学生のための組織

学生の多くは学部やサークルの中ではいろいろな人とかかわっていると思います。しかし学生や大学がさらに成長していくためには、そうした壁を越え、学生が主となって社会人とも積極的に交流をしていく必要もあります。そこで「学生の、学生による、学生のための組織」として学生幹事会 Seagulls が 2016 年 3 月に立ち上がりました。Seagulls では、「新入生歓迎会」「OB・OG との交流会」の企画・運営を学生主体で行っており、学部を超えた交流と YNU のブランドアップを目指し活動しております。既存企画の改善や新規企画の発案など、YNU をより良くしたいと熱い思いを持った学生たちがアウトプットできる場所が Seagulls にはあります。これを読んだあなたも我々と一緒に YNU を改革しませんか？

学生幹事募集中!!



Seagulls では校友会の活動と一緒にサポートしてくれる学生幹事を募集しています。幹事一同大歓迎ですので、ご連絡お待ちしております。

連絡先 e-mail : koyukai@ynu.ac.jp

横浜国立大学校友会 会報 ALL YNU 第10号

2024 年 8 月発行

- ・本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます。
- ・横浜国立大学校友会や本会報についてのお問い合わせは下記までお願いします。

編集・発行 横浜国立大学校友会
連絡先 横浜国立大学校友会事務局
TEL : 045-339-3177
e-mail : koyukai@ynu.ac.jp

